『立命館アジア・日本研究学術年報』（和文）第 7 号への投稿募集

2015 年 12 月、アジア・日本研究所は、立命館大学の 12 番目の常置研究所として、同時期に設立した立命館アジア・日本研究機構のもとに設立され、これまで多様な活動を展開してきました。

研究所のミッションである「『アジア・日本研究』をリードする研究者の育成および未来のアジア・日本についての共通ビジョンの形成」とし、「アジアの時代」に資する立命館らしいコンセプトと戦略性を兼ね備えた研究の推進を行っております。その活動の一環として、これまで英文ジャーナル（*Journal of the Asia-Japan Research Institute of Ritsumeikan University*）と英文のアカデミック・ブレティン（*Asia-Japan Research Academic Bulletin*）を創刊し、皆さまからご投稿をいただいてきました。

そのようなグローバル志向の中で、研究成果を日本社会に還元することと、グローバル化と国際発信について広く社会的な認知とご支援を得るために、年 1 回の和文誌を刊行することとなり、2020 年 6 月紙媒体およびオンラインで『立命館アジア・日本研究学術年報』を創刊しました。

そして現在、第 7 号への投稿を募集しています。本誌は、当研究所が刊行する 2 つの英文誌の場合と同じように、「論文」「レビュー論文」「研究ノート」については、厳密な覆面制の査読システムによって査読をおこないます。査読の基準は、英文の「論文」「レビュー論文」「研究ノート」と同等です。採用された場合は、刊行時に「査読あり」であることを明確に表示いたします。

その他のカテゴリーの投稿については、編集委員会による審査と校閲の対象となります（「査読あり」のカテゴリーには含まれません）。詳しくは、下記の表をご覧下さい。

本誌に採用された原稿は、J-Stage にてオープンアクセスで公開されます。

本誌はディシプリンを問わず、ひろくアジアおよび日本研究に関する論文を募集しています。人文・社会科学（文学、史学、経済学、法学、国際関係学、心理学、政策科学等）、自然科学（生命科学、薬学、工学、スポーツ科学等）、学際的研究など幅広いディシプリンの原稿を歓迎しております。

どうぞ、ふるってご応募ください。

第 7 号刊行：2026 年 8 月（予定）
投稿締切：2025 年 11 月 4 日（火）23:59（日本時間）
投稿先：aji-eb@st.ritsumei.ac.jp　（メール添付ファイルでご投稿下さい）
投稿時には、投稿申込用紙を同送して下さい。
■投稿規定
■執筆要領（AJI スタイルシート）

《投稿原稿の主たるカテゴリー》

カテゴリー	分量（A4 換算）	備考
1. 論説（論文）	15～30 頁 ※研究領域によってはこれ以下でも可	厳密な覆面査読
2. レビュー論文	15～30 頁 ※研究領域によってはこれ以下でも可	厳密な覆面査読
3. 研究ノート	10～15 頁	厳密な覆面査読
4. 研究報告（フィールド報告を含む。英語でいう Brief Research Report）	2～5 頁	編集委員会の審査と校閲
5. 研究サーベイ（先行研究レビュー・学会動向）	5～15 頁	編集委員会の審査と校閲
6. 書評（主として日本語文献のみを対象とする）*	2～5 頁（書評論文の場合は、10 頁まで可）	編集委員会の審査と校閲

※以上を原則とし、例外（特に増ページ）を認める場合は、内容を検討した上で編集委員会において決定する（査読対象の場合は、査読者の合意も必要とする）。

*書評は、数年以内に刊行された書籍が対象となる。ただし、特定のテーマに関して複数の文献を扱う書評論文では、書評の目的に応じて、最近刊行された書籍と以前に刊行された書籍をともに扱うことが可能。

立命館大学アジア・日本研究所　ジャーナル編集委員会
問い合わせ： aji-eb@st.ritsumei.ac.jp